

1 事業概要

事務事業名		公立保育所維持管理事業			課名	子育て支援課	事業No.	118
					会計	一般会計		
					事業区分	経常	実施区分	継続
					開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画			子育て応援プラン				
法令・例規等			児童福祉法					
			子ども・子育て支援法					
			児童福祉施設の設備及び運営に関する基準					
事業目的		対象	公立保育所（16園）					
		意図	安全、安心に保育を支障なく運営					

2 事業内容

30年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)
	関係部署と連携して、修繕が必要とされる園舎の設備改修を行いました。 嘱託医による園児の内科検診や歯科検診、施設の設備点検及び施設保守契約などにより、安全安心の保育環境を整えました。 特別な配慮を要する児童の保育を補助する臨時保育士の配置や、給食調理を補助するパート職員の雇用を行い、安心・安全な保育を提供しました。 また、保育士の夏服の更新を行いました。			嘱託医報酬・委託（内科・歯科）				2,172
				職員研修旅費・負担金				842
				備品購入、修繕				8,059
				園舎土地・駐車場借り上げ				10,947
				園舎維持管理等運営経費				18,317
				臨時保育士、調理員賃金				204,327
				保育士夏服購入費				1,916
その他の経費				0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	遊具点検数		園	17	16	16		
	内科、歯科検診数		回/年	2	2	2		
	臨時保育士、調理員雇用数		人	174	125	116		
30年度 決算 (千円)	予算額		287,605	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		246,580	(そ) 公立保育所保護者負担金（現年度） 39,748千円				
	財源の 状況	国庫支出金		0	(そ) 公立保育所保護者負担金（過年度） 281千円			
		県支出金		0	(そ) 職員駐車場借地料負担金 328千円			
		地方債		0				
		その他		40,357				
一般財源		206,223						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	6	10	1	45,297	42,252	保育所管理費
2	1	3	2	6	10	2	242,308	204,328	公立保育所保育補助員雇用事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		施設設備の修繕や劣化破損した保育用品及び給食用品の調達については、限られた財源の中で計画的効果的に行いました。 特別な配慮を要する児童の保育を補助する副担任保育士や臨時職員を配置したり、給食調理を補助するパート職員の雇用を行いました。なお、特別な配慮を要する児童への支援内容は多様化しています。 その一方、全国的な保育士不足の潮流の中、保育人材の確保が困難になってきています。							
上記の課題解決のための有効策		園舎管理費用等（地代・保守点検）のコスト削減を図る必要があります。 特別な配慮を要する児童への適切な対応を図るため、保育人材の確保と、不断のスキルアップの取組が重要です。							
次年度に向けての取り組み		研修会等を活用し、特別な配慮を要する児童の特性や、障がいの理解を深め、保育力の向上を図ります。 臨時職員・パート職員など保育を補助する職員の獲得について、新たな方策を検討していきます。							